

平成28年度 第4回生駒市スポーツ推進審議会  
会議録（要旨）

日時 平成29年2月7日（金）午後3時から

場所 生駒市役所403・404会議室

◎ 出席委員（敬称略）

池田誠也、浦井善宏、岡本 洋、下山 明、城山英章、城山ゆかり、竹内幸子、  
辻本丈夫、西森禮子

（事務局）生涯学習部長、スポーツ振興課長、スポーツ振興課長補佐、スポーツ振興課主査

内容

1. 案件

（1）生駒市スポーツ推進計画の策定について

・パブリックコメント等の結果について

（2）生駒市スポーツ推進計画（案）の答申について

2. その他

・今後のスケジュールについて

案件内容

（1）生駒市スポーツ推進計画の策定について

・パブリックコメント等の結果について

<会長>

それでは、案件（1）「生駒市スポーツ推進計画（案）のパブリックコメント等の結果」について事務局から説明を。

<事務局>

それでは、「生駒市スポーツ推進計画（案）」策定に伴いますパブリックコメント等の結果についてご説明いたします。

●パブコメ実施結果報告（意見なし）

●パブコメ実施に伴う市議会への報告時における意見と計画への反映（修正案）についての説明

●6 P及び14 Pの「総合型地域スポーツクラブ」の目標値の数値目標について審議の提案

<会長>

総合型地域スポーツクラブの目標値の数値目標について具体的に説明を。

<事務局>

スポーツ推進計画（案）3 Pの5. 計画の基本方針の（2）総合型スポーツクラブの支援がございました。

その項の下から2行目に「新たなクラブの設立に向け、情報提供や人材育成などの条件整備を進めます。」とあるのに、なぜ増やさないのかとのご指摘が市議会市民福祉委員会でございました。まだ、確定ではございませんが、前回の審議会後に、総合型スポーツクラブの設立を検討している団体も出てきたように聞いております。

当然、今ある3つの市内総合型スポーツクラブの育成に力を注ぎ、支えて行きながらではございますが、目標値を平成32年までに総合型スポーツクラブの数を増やすとした方が、本市のスポーツ振興

としても前向きに進められるのではないかと考えております。

本市として最終的にいくつ増やせるかは分かりませんが、国の計画では、中学校区に1つの目標を掲げており、生駒市では8クラブとなります。地域性もございますが、あまりにクラブの活動範囲が狭いと1つ1つのクラブの運営が困難になるかと考えます。

まずは、今あるクラブをしっかり支援しながら、今後、市内の総合型地域スポーツクラブを増やしていきたいと考えています。

以上の事から、スポーツ推進計画（案）の6ページと14ページの総合型地域スポーツクラブの数の目標値を3クラブから4クラブに増やすことを提案いたします。ご審議よろしく願いいたします。

<会長>

新規クラブの設立も重要だが、既存クラブの支援もしっかりと続けてもらいたい。

総合型地域スポーツクラブの目標値について、皆さんいかがでしょうか。

<委員>

特になし

<会長>

他に何かご意見、ご質問はございませんか。

<委員>

33P「北大和体育館で利用者の減少が見られますが、その他の施設はほぼ横ばいの状態です。」とあるが、他にも生駒市体育協会総合S.C. 体育館の利用者数は減っているのでは。

<事務局>

33Pの表を見ますと、平成23年度と比べると利用人数が増加していたりと、説明を書きにくいところもありますが、「生駒市体育協会総合S.C. 体育館と北大和体育館で利用者の減少が見られます。また、平成26年度は生駒市体育協会滝寺S.C. 体育館の耐震等補強工事、平成27年度は生駒市体育協会滝寺S.C. 武道館の天井補強等工事による閉館期間があったため同施設の利用件数・利用人数とも減少しています。一方、平成27年度は前年度に開設したHOS生駒北スポーツセンターが本格稼働したこともあり、全体の利用数は増加しています。」と修正いたします。

<副会長>

構成が、前期計画と変わり、資料編が後ろになったことで分かりやすくなったと感じた。

<会長>

他に何かご意見、ご質問はございませんか。

なければ、案件（2）「生駒市スポーツ推進計画（案）の答申について」事務局から説明を。

<事務局>

●生駒市スポーツ推進計画（案）の答申についての説明

<会長>

ただいま事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問は。

<委員>

〔了承〕

<会長>

この後、答申を教育長に渡すのか。

<事務局>

先ほどいただいたご意見を反映させたスポーツ推進計画書（案）をつけて、答申させていただきます。

<会長>

それでは、答申（案）については、ご了承いただけるでしょうか。

<委員>

〔了承〕

<会長>

続いて、その他について、事務局から説明を。

<事務局>

●スポーツ推進計画策定に伴う今後のスケジュールを説明

<会長>

他に何かありますか。

<委員>

スポーツ推進計画（案）４５ページでスポーツを行う場所を見ると公園の割合が前回調査より低くなっている。公園の遊具は子ども用になっていて、高齢者には利用しにくい。高齢者が利用しやすい公園の例としては、市内の公園の中には地面に石が敷いてあって、歩いたら足裏を刺激して健康にいい。このような施設が近くに有ったらと思う。こういう話は他になかったか。

<事務局>

公園の健康遊具については、以前、あすか野の公園で整備をしました。また、北大和にある公園にも健康遊具があります。公園の利用の形態も、以前は「公園デビュー」という形で、お子様づれの保護者の方が公園に集まっていたのが、「公園に行くのに家を出づらい」「お子さんも携帯ゲーム機やSNSなどをしている」など、公園の利用形態が変わってきている中で、公園に人を集めるということが難しくなっています。そういった中で、スポーツに親しんでいただけるためには、公園の活用も必要だと思います。早朝に公園で体操するなどの動機付けを、市としても検討していきたいと思っています。

<会長>

他に何かありますか。

<委員>

特になし。

<会長>

なければこれで平成２８年度第４回スポーツ推進審議会の議事を終了します。